



メルセデス・ベンツ初、コンパクトカーにクリーンディーゼルを搭載

2019年3月25日

クリーンディーゼルエンジン搭載の「A 200 d」を発表

- ・ **新型直列4気筒クリーンディーゼルエンジン「OM654q」を搭載**
- ・ **通常の見積り触媒還元(SCR)システムに加え、アンモニアスリップ触媒(ASC)を備えるSCRを増設した、日本市場の乗用車で他に類を見ない排気ガス浄化システムを搭載した最新のクリーンディーゼル**

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:上野金太郎、本社:東京都品川区)は、対話型インフォテインメントシステム「MBUX」を搭載したスポーツコンパクト、新型「A クラス」に、新しい直列4気筒クリーンディーゼルエンジン「OM654q」を搭載した「A 200 d」を追加し、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて本日より予約注文の受付を開始します。なお、お客様への納車は本年6月頃を予定しております。

新型Aクラスは、先代モデルのワイド&ローのプロポーションとアグレッシブで若々しいボディスタイルというコンセプトはそのままに、プラットフォームを完全新設計し、メルセデス・ベンツの先進技術を注ぎ込むことで快適性が大きく向上したスポーツコンパクトモデルです。また、新しいマルチメディアシステム「MBUX(メルセデス・ベンツ ユーザー エクスペリエンス)」やSクラス、Eクラスなどの上級モデルに搭載されている、最新の安全運転支援システムを採用するなど多くの機能を取り入れています。

今回追加する「A 200 d」は、メルセデス・ベンツのコンパクトモデル群にとって初めてのクリーンディーゼルエンジンを搭載したモデルです。すでにCクラスやEクラスで実績があり、優れた燃費性能を誇る直列4気筒クリーンディーゼルエンジン「OM654」をベースに、横置きに対応したエンジンで、従来の排出ガス処理システムに加え、アンモニアスリップ触媒(ASC)を備えるSCR触媒が増設されています。その結果、欧州で2020年から施行予定の、EURO6d規制や、ステージ2RDE(実路走行試験)規制に前もって適合する環境性能が確認されています。^{*1}

^{*1}: 欧州仕様車での試験結果

新型直列4気筒クリーンディーゼルエンジン「OM654q」と8速オートマチックトランスミッション

「A 200 d」に搭載される「OM654q」は、最高出力150PS(110kW)、最大トルク320N・mと、コンパクトなボディを力強く加速させる性能を有しながら、低振動で高い静粛性を両立させています。

シリンダーピッチを90mm、シリンダー間の厚みを8mmとして、全長をコンパクトにまとめたシリンダーブロックは軽量化のためにアルミニウム製となっている一方、ピストンはスチール製となります。この熱膨張率の異なる素材を採用することで40%以上

摩擦を低減しています。また、シリンダーウォールにスチールカーボン材を溶射コーティングするNANOSLIDE®摩擦低減加工を施しています。

Page 2

ターボチャージャーは可変タービンジオメトリーを採用しており、低回転域から高回転域まで全域でトルクフルな加速を可能にしています。

ピエゾインジェクターを使用した、コモンレールダイレクトインJECTIONシステムは最大圧力2,050barまで高められています。また、冷却された高圧EGRと低圧EGRを組み合わせた「マルチウェイ排出ガス再循環(EGR)」を搭載しており、燃焼の最適化を図り、後処理を行う前の段階で窒素酸化物を低減することが可能になりました。

排出ガスの浄化システムはエンジンに近接し搭載されたことで、排出ガスの温度低下による浄化効率の低下を防ぐことを可能にしています。ターボチャージャーから出た排出ガスは、まず酸化触媒へ送られた後、AdBlue®が添加されます。下流のsDPF(DPF with SCR Coating：選択触媒還元法コーティング付粒子状物質除去フィルター)で粒子状物質の捕集と窒素酸化物の低減を行った後、SCR触媒でさらに窒素酸化物の処理を行います。その後、新しく追加されたSCR触媒でさらに窒素酸化物の低減を行うと同時に、余剰のアンモニアを処理するアンモニアスリップ触媒(ASC)を備えることで、運転状況が急激に変化した場合にもアンモニアが外気中に放出されることを防ぐことが可能となりました。その結果、常に十分な量のAdBlue®を噴霧することが可能となり、窒素酸化物の処理能力を高めることに成功しており、日本市場で販売される乗用車では他に類を見ない排出ガス処理システムとなっています。

また、組み合わせられるトランスミッションは新開発の8速デュアルクラッチトランスミッション「8G-DCT」となり、様々な状況で最適なギアを選択することで、環境性能や動力性能に貢献します。

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	エンジン	メーカー希望小売価格*2 ()内は消費税抜き車両本体価格
A 200 d	右	2.0L、L4 直噴 ディーゼルトターボ	¥3,990,000 (¥3,694,445)

*2: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

なお、「A 200 d」各モデルには、新車購入から3年間、一般保証修理/定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)/24時間ツーリングサポート/地図データ更新が無償で提供される走行距離無制限の保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。

また、メルセデス・ケア期間中には、ご希望のモデルを3回無料でご利用いただける週末貸出サービス「シェアカー・プラス」もご利用頂くことが可能です。

さらに、メルセデス・ケア終了後、有償の保証延長プログラムとして、一般保証および24時間ツーリングサポートを2年間延長する「保証プラス」と、4、5年目のメンテナンスサービスにおいて、初回車検時および4年目の点検や定期交換部品、消耗品の交換をパッケージでご提供する「メンテナンス プラス^{*3}」をご用意しています。

*3: 新車登録日から 59 ヶ月後の応当日の前日、または総走行距離 75,000km 到達時のいずれか早い時点で終了となります。



メルセデス・ベンツ A 200 d



直列 4 気筒クリーンディーゼルエンジン OM654q